# 麻生多摩美の森だより

麻生区市民健康の森 麻生鳥のさえずり公園

第 11 号 2005 年 12 月 28 日発行 発行 ; 麻生多摩美の森の会

発行責任者;勝田 政吾 編集者;木村 信夫

# **05年植樹祭&収穫祭の報告** 実行委員長 木村信夫

11月20日(日)、多摩美みどりの会との 共催で、麻生区市民健康の森(麻生鳥のさ えずり公園)と多摩美児童公園を会場に開 催。好天に恵まれ、家族づれ、友だちグル ープ、地元の小学校・高校の先生と児童・ 生徒など、150人の参加でにぎわいました。

例年どおり5つのグループに分かれて、 森の清掃、焚き木運び、焼き芋準備などを 行なったあと、各グループ10本ほどを植樹。 今年はハギやミツマタ、チャなど修景用の 低木が中心で、おもに通路に沿って植え、 子どもたちは自分の名前を書いた札を木の 根元にさして記念にしていました。

今年のテーマは「木の成長を祝おう」。 これまでの植樹祭で植えた木について、各 グループ3本ずつ、樹高、幹の太さ、樹冠 の広さ、元気さを調べました。長い孟宗竹 で手づくりした物差しで樹高を測ると、4 年で4mを超えている木もあり、成長ぶり を確認し喜びあいました。データは台帳に 記録し、今後継続的に調査し蓄積していき ます。また、調査木のわきには、手づくり の樹種紹介パネルが立てられ、植樹リーダ ーが熱心に説明していました。

収穫祭は斉藤麻生区長の乾杯でスタート。 多摩美みどり会の奥さんたちによる森の畑 でとれたサトイモを使った芋煮会、サツマ イモの焼き芋で実りの秋を楽しみ、麦茶づ くりの体験コーナーには、いい香りが漂い



ました。木の葉スタンプづくりでは、子ど もたちがたくさんきれいなカードを完成さ せ、参加者に披露。さらに今年は、新井会 員夫妻のアルプホルンの演奏があり、森を 渡る音色にしばし聞き入り、子どもたちは 試し吹きに挑戦し大喜びしていました。

当日は数紙の取材があり、朝日新聞神奈 川版 11/21、K-press(インターネット新 聞)11/26、くらしの窓 12/11 で紹介されま した。なお、今年作成した「麻生区市民健 康の森 木の花 木の実 写真集第1集」の 印刷には、(株)リコーより多大なご協力 をいただきました。厚くお礼申し上げます。

参加された多摩区市民健康の森の塚本昭 二郎さんから、「麻生区は、森へアプロー チする角度が多彩」とのうれしい感想をい ただきました。実行委員および会員、ご家 族によるさまざまなアイディアと事前準備 が、年々祭りを充実させ楽しいものにして いることに改めて感謝し、報告とします。

# 西生田小学校3年生 「森で学ぶ」学習 が行われる

「麻生区市民健康の森(鳥のさえずり公園)」と「多摩美みどりの会」の共同で、 西生田小学校三年生約 160 名の[森で学ぶ] 総合的な学習が11月上旬3日間にわたり開催されました。

学習講座を実施するにあたり、あらかじ め学習内容を検討して作成した計画書をも とに、学校側と打合せを行い、学校側およ び森のボランティア側の準備事項を決めた。

学習方法は、3年生全生徒が同じように 学習が行えることを前提に、3つの講座を 設け、5組を3班(1班50人強)に分けて 輪番で体験するかたちをとり、3日間で全 講座を修了した。

## 実施日と学習指導員

実施日; 11月7日(月)、10日(木)、 11日(金)

時 間 ; 各日ともに午前中2時間 学習指導員 ; 各日15名

- ・麻生区市民健康の森(麻生多摩美の森の会)会員有志
- ・多摩美みどりの会会員 有志
- ・各会員の奥様、町会、の有志

3日間とも天候に恵まれ(最終日は寒かった)、子供たちに怪我もなく、無事に終了した。

以下、各講座の実施内容を紹介します。

#### 3つの講座の学習内容

1. プロのそば打ち見学とそばの学習 見学先 ; そば処 「檪 (くぬぎ)」 朝そば処前の広場に集合、4 グループに 分かれてご主人のそば打ちを交代で見学。

#### 副会長 長 澤

あと質問の場を設け、お礼の挨拶で終わる。

健康の森に場所を移し、そば畑で収穫期を迎えたそばを、生徒一人一人鎌を使って 刈り取り、そばの実を脱穀した。

そばの実を砕き、そば粉、胚芽、そば 殻を分別した。最後に、そば茶を試飲した。 2. 森の自然観察と木の葉(落葉)スタンプ作

森を散策し、木の特徴や名前を学習し、 昨年5年生が作った「かぶと虫のお宿」と 幼虫を観察。野草園では、秋の七草を観察。

樹木の葉っぱを集め、葉に絵具をつけて、 予め用意したハガキ大の用紙にプリントし (新聞紙で押し付け)、乾燥させて完成。 一人2~3枚作成した。

#### 3. 麦の学習と麦茶作り

3種類の麦の穂を前にして、種類当ての 投票ゲームを行い、結果を発表。つづいて、 小麦、6条大麦、2条大麦(ビール麦)に ついて学習をした。

6班に分かれ、フライパンで大麦を炒って麦茶を作る体験を、3反復行った。お湯に炒った麦を入れて麦茶を作り、麦わらで作ったストローで試飲した。



大麦を炒って麦茶づくり

西生田小学校3年生よりお礼のお便り

3日間にわたり実施された森の学習をうけて子供たちが感じた感動と、お礼の便りが届きました。紙面の関係でその一部を紹介します。なお、便りの中には質問も多く、折り返し回答しました。

## (1) 3年生 M·Y さん

わたしは、麦の学習・落葉スタンプ・そば屋見学のじゅんばんでやりました。麦の学習と麦茶作りでは、小麦・大麦・ビール麦のくべつのしかたがはじめて分かりました。麦をフライパンでいるときたいへんだったけど楽しかったです。さいごに飲んだ麦茶は、とてもおいしかったです。

落葉スタンプとしぜんかんさつでは、秋の七草はぜんぶおぼえられたけど、木のしゅるいは少しおぼえられました。そば屋見学は、めんぼうのしゅるいを教えてもらったり、そばを切るほうちょうもみせてもらいました。そば茶は、とってもあったかかったです。

とてもいいけいけんになりました。

## (2) 3年生 Y · Y 君

#### 落葉スタンプ

落葉スタンプやしぜんきょうしつで色々な木のことをおしえてもらったし、カブト虫のよう虫も見せてもらったのでとてもよかったです。落葉でスタンプが出きるのはとてもすごいと思いました。またやりたいと思います。

#### そば屋けんがくとそば茶

そばを作る人はあんまり見たことはなかったけど、じっさいに見たときはそばってこんなふうにして作るんだと思いました。ぼくはそばの実を見たとき「これがそばの実なんだ」と思いました。そばうちが楽しかったです。そば茶がのめて、うれしかったです。

### 麦の学習とむぎ茶作り

ぼくはひさしぶりにフライパンをして初めてお茶を作りました。麦のしゅるいも分かったし色々なことをしました。小麦のくきかわかんないけど、ストローにしてお茶のんでおいしかったです。

## (3) 3年生 R·K さん

1日目に教えてもらったクヌギとコナラ のちがいを、たまみこうえんに行って見つ けられました。

スタンプのほうを思い出してやって見ま した。あとたまみこうえんにおちていたド ングリをひろって、えのぐをぬって「ドン グリくん」を作りました。



落葉スタンプづくり

## (4) 3年生 H · O 君

むぎちゃの作り方や「ビール麦」「小麦」 「大麦」などをおしえてくださってありが とうございます。家でいちど作ってみまし た。多摩美の森のみなさんの言ったとおり にしたらすごくおいしいお茶ができました。

これから多摩美の森は、どのようになるのかおしえてください。あとぼくはしつ問があります。それは「ビール麦は、本かくてきにどこでさいばいされていますか?」「小麦こはあって大麦こはないんですか?」。ぼくは、このことがすごくあたまの中でぎもんです。ぜひおしえてください。こんかいいろいろなことをおしえてもらいまして、ありがとうございます。

# 畑の農作物は大活躍!!

畑の管理分科会 中谷一郎

"子どもたちの学習体験農場"の名のとおり、健康の森の畑の農作物は大活躍でした。11月には西生田小学校3年生全員が、校内では大麦・小麦・ビール麦の穂で種類当てゲーム、大麦で麦茶づくりを行い、森の畑では、そばを刈り取り、玄そばをすり鉢でつぶして、そば殻・胚芽・胚乳を見分けるという貴重な体験もしました。

3日間とも、毎回5~6名のお母さん、お父さんが熱心に参加され、楽しく学習ができました。そば屋さんの檪ではそば打ち見学。いずれ、そばの収穫量をふやし、そば打ち名人に習って腕を上げ、子どもたちに栽培から収穫、試食までを、少人数でも体験させてあげられればと夢見ています。

植樹祭&収穫祭ではサトイモ、サツマイ モが芋煮に焼き芋に、大麦は麦茶にと使用 されました。なお、西生田小の学習と収穫 祭の両方とも、多摩美みどりの会の奥様た ちが大活躍でした。来年は、麦の収穫や芋 掘りにも、どんどん参加してください。お 待ちしています。

# 12月3日、第3回植物観察会 実施

講師は自然観察指導員の高橋英さん。初冬の多摩美の森は、残っている紅葉や実、種子、冬芽の観察など、実に興味深いものがあります。紅葉の絶妙な配色の美しさ、種子の不思議な知恵や秘密など自然の素晴らしさに改めて感動を覚えました。また、土地固有の種の保存の大切さをつくづく感じたひとときでした。(勝田佳代子記)



# これからの活動予定

副会長 平林謙三

今秋の里芋などの収穫は上々、収穫祭 & 植樹祭も好天に恵まれ、楽しく行う事ができました。 いよいよ寒い冬の季節です。 しっかり防寒対策をして元気で作業をやりましょう。

1月7日(土) 平成18年の初出。苗木·畑の 手入れ、草刈り、清掃

1月15日(日) 炭焼き準備ほか

1月25日(水) 補助作業日 炭焼き準備

2月4日(土)、5日(日) 炭焼き(下記)

2月19日(日) 苗木・畑の手入れ、清掃

3月4日(土) 桜の植樹ほか

3月19日(日) 苗木・畑の手入れ、清掃

4月1日(土) 苗木・畑の手入れ、草刈り

4月16日(日) 苗木・畑の手入れ、草刈りなお補助作業日は次の通りです。

1月11日、25日、2月8日、22日、3月8日、22日、4月12日、26日 今のところ1月25日以外は予備日の具体的な作業予定はありません。

冬の炭焼き

日 時 平成18年2月4日(土) 午前9時~午 後6時(雨天時は一週間延期)。

2月5日(日) 10時から窯開き。

昨年は前日に雪が降って地面がすっかり濡れてしまい、大失敗でした。今年はドラム缶2本を使って竹炭を焼きますが、昨年,一昨年の経験を生かして上手く焼きたいと思います。 是非大勢の方のご参加をお待ちしています。

## 会員募集中です 貴方も仲間に

緑に包まれて森づくり、親子いっしょの作業や自然体験も楽しい。どなたでも加入できます。 年会費 1000 円。 体験参加も歓迎。 上記の活動日においで下さい。

皆さんの投稿、感想をお寄せ下さい。 連絡・投稿先

木村信夫 044-954-7855

fwhp6921@mb.infoweb.ne.jp

森 正昭 044-951-1089

BYA15610@niftv.com